

# 同志社生協 良心館10周年記念企画



[店舗]

## 取り組み概要

日時：2022年12月12日～12月23日  
タピオカがなくなり次第終了  
場所：同志社生協各店舗  
参加者数や組合員の反応：学生委員企画の商品は10日間で64食の売り上げがあった。

背景や概要：同志社大学の良心館と呼ばれる建物が10周年を迎えた。10周年という特別な期間を盛り上げるとともに、キャンパスの垣根を越えた企画となり、生協店舗の利用促進に繋がった。

大学のイベントを生協店舗が盛り上げる

### POINT.1

## 大学のイベントを生協が盛り上げる



本企画は同志社大学今出川キャンパスの良心館と呼ばれている建物が10周年を迎えた記念に合わせて実施していました。ベーカリーではマーク入りのパンやクリスマスパフェの販売、書籍では15%OFF、購買ではポイント20倍など、生協の店舗で様々な企画を行っていました。店舗がある建物の記念に合わせることで、**スペシャルな期間を生協が盛り上げることができ、組合員が積極的に店舗を利用するきっかけ**となっていました。

### POINT.2

## 大学生のニーズに合わせたドリンク

良心館10周年記念企画では、学生委員会からは「ホットタピオカ抹茶ミルク」を販売していました。**冬の時期の販売となるため温かいものを提供し、またこれまで販売したことがないタピオカの販売に挑戦**していました。職員と学生委員の会議のもと、価格は450円となりました。

本企画は今出川キャンパスの建物の記念行事ですが、京田辺キャンパスでも販売を行っていました。**組合員のニーズを汲み取り、キャンパスの垣根を越えて、組合員が店舗に足を運ぶきっかけ**となっていました。



### POINT.3

## 大学生協でしかできない経験を



良心館10周年記念企画の企画長を務めていた同志社生協学生委員にインタビューを行いました。「自分の代になったら、良心館ベーカリーとコラボした企画をしたい」という想いのもと、本企画の実施に至りました。

**コロナ禍でできていなかった企画、経験のない対面企画など、右も左も分からないことだらけです。しかし“やりたい”という気持ちで組合員が店舗を利用する・生協を知るきっかけに繋がっていました。**